

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 北興化学工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒103-8341 東京都中央区日本橋本町一丁目5番4号	
本票作成	部署名：北興化学工業株式会社 岡山工場 環境安全チーム				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	化成品、農薬の製造及び農薬の販売 従業員：272人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県玉野市胸上402番地	
	②	西日本支店岡山事務所		岡山県岡山市北区磨屋町9番18号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 5 年度 ~ 令和 5 年度 ( 1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 4 年度)			目標年度 (令和 5 年度)					
	24,338 t CO <sub>2</sub>			24,095 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 4 年度) の排出量					
	①	岡山工場		24,291 t CO <sub>2</sub>					
	②	西日本支店岡山事務所		47 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	原単位(生産金額ベース) (FC部門排出量/FC製品出来高金額) × (FC部門排出量/全体排出量) + (農薬部門排出量/農薬製品出来高金額) × (農薬部門排出量/全体排出量)		基準年度	目標年度
			2.756 t CO <sub>2</sub> / (百万円)	2.728 t CO <sub>2</sub> / (百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 4 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

設備更新等によるエネルギー効率の向上などにより、省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき工場長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・岡山工場にエネルギー管理部会を設置し、毎月生産の効率化について検討

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
全社	昼休みの照明スイッチオフ
岡山工場	個々の作業工程のエネルギー消費量の把握と作業方法の改善 蒸気トラップ診断機器・サーモグラフィによる点検と保温の改善 照明設備のLED化(CO2削減量 t/年、2022年度) 冷凍機の省エネ制御(CO2削減量352t/年、2022年度)
西日本支店岡山事務所	クールビズ運動の推進

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
全社	昼休みの照明スイッチオフ
岡山工場	個々の作業工程のエネルギー消費量の把握と作業方法の改善 蒸気トラップ診断機器・サーモグラフィによる点検と保温の改善 冷凍機の更新(CO2削減量29t/年、2023～2025年度) ドレン回収設備の導入(CO2削減量56t/年、2024年度) ボイラーブロー水からの熱回収(CO2削減量32t/年、2023年度) ブローア、ポンプの更新(CO2削減量45t/年、2023～2024年度) 照明設備のLED化(CO2削減量70t/年、2023～2024年度)
西日本支店岡山事務所	クールビズ運動の推進
北海道工場	空調機の更新(CO2削減量8t/年、2022～2024年度)

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	有	再生油焚きボイラーの導入(化石エネルギー使用量の削減：892t/年 2024年度)
その他	有	化成品研究所(神奈川県)に太陽光発電システムを増設予定。(2023年度 CO2削減量8t/年)

**【その他特記事項】**

- ・冷房設備の使用電力削減のため、クールビズ運動に取り組んでいる。